

やさいレポート（令和8年1月号）

きゅうり

発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○479 円/kg（1月6日）

➢ 平年比：114%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○747 円/kg

（12月12日全国平均）

➢ 前月比：83%、平年比：116%

➢ 東京：249 円（3本）

➢ 大阪：71 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月6/20）

➢ 大阪：5/10（前月4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○113 g/人（11月全国平均）

➢ 前月比：64%

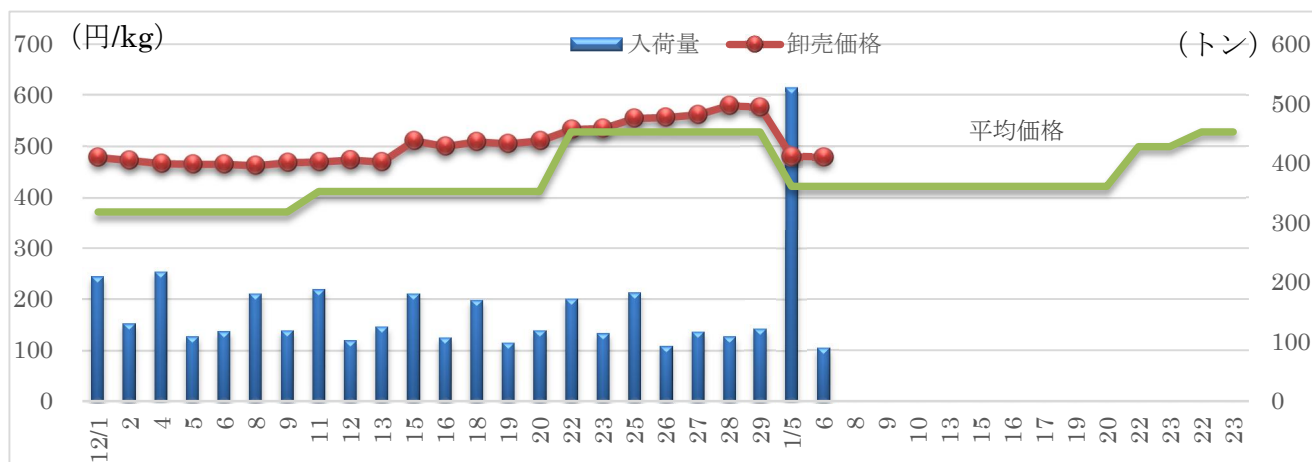
➢ 前年同月比：102%

○2,250 g/人（2024 年年間）

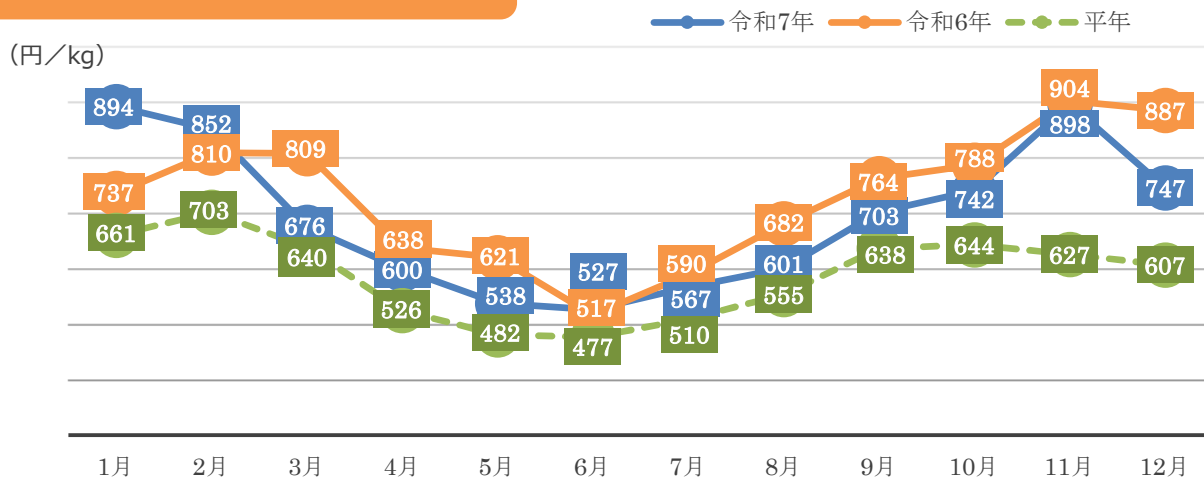
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県伊勢崎市 (10/10)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (12/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/5)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



高知県高知西部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(1/10~2/6)

週別の天候				
1/10~1/16	北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、また多量の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
1/17~1/23	北日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
1/24~2/6	北日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側	低20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並30 多10% 少ない見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並30 多10% 少ない見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁1カ月予報)

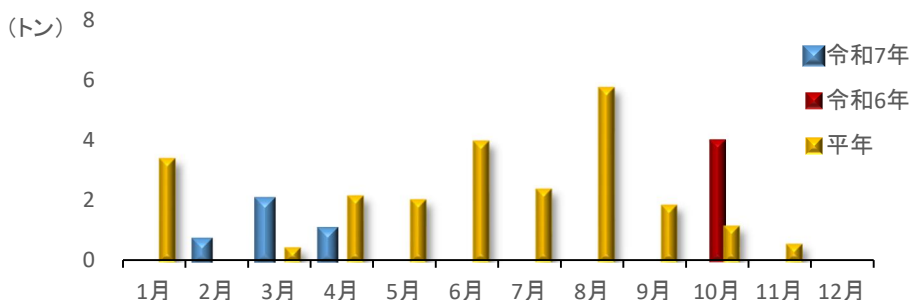
8. 輸入動向(生鮮きゅうり及びガーキン)

- 0 t (11月輸入量) (トン) 8
- 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12月は、北関東産が中旬で終了し、宮崎産、高知等の入荷となった。加温ハウスからの出荷も始まり安定した入荷となった。生育は順調で価格は平年を上回った。

1月の初旬は、年末年始の滞留分が一気に出荷され価格が下がった、下旬に向けて恵方巻需要も高まってくる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課